

# 長崎青年協会

NAGASAKI  
YOUNG GENERATION  
ASSOCIATION

MONTHLY  
1987 SEPTEMBER  
No. 99

発行 長崎市魚の町7-7 (社)長崎青年協会 会長 森山 茂 編集 広報委員長 浜本勝馬



### 長崎青年協会憲章

我々は、会員の団結と相互扶助の精神の基に、自己の建設と会員の親睦を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。



## 九月の行事

- ・ 4日 おくんち実行委員会 第11回理事会
- ・ 8日 森山茂会長老人ホーム一日園長
- ・ 11日 おくんち実行委員会
- ・ 12日 OB会(茂木「かね乃」)
- ・ 16日 第12回理事会
- ・ 21日 定時例会

## 九月例会案内

日時 9月21日(月)  
午後6時30分

場所 東映イン長崎

講師 国立療養所長崎病院  
中西啓先生

テーマ 「長崎の食文化」

長崎青年協会会報編集委員会

# 全体研修開催さる!!

日時 昭和62年8月22・23日  
場所 いこいの村長崎

## 森山茂会長挨拶



こんばんは。本日は全体研修という事で、多数の参加を頂き、又、この様な立派な会場を設ける事が出来ました事を深く感謝致します。

さて先日海のフェスティバルも、会員の皆様の団結と、積極的な参加によりまして、充分に他団体へのアピールが出来ました。是非来年度以降も前向きに参加していきたいと思っております。本当にお疲れ様でした。今日の研修テーマは、「リーダーシップについて」という事ですが、リーダーには二つのタイプがあ

るそうです。一つは指揮者のリーダー、もう一つは指導者のリーダーであります。この二つを兼ねそなえた者が真のリーダーと言えます。皆様方もリーダーシップを発揮しなければならぬ立場にある人ばかりだと思いません。これから研修に入りますが、青年協会自体がリーダーシップを取れる人物になるための訓練が出来る場所だと思えます。そう言う意味においても、一つの委員会をまとめる事出来る委員長を、是非、卒業までには一回経験して頂きたいと思えます。そうする事で、青年協会の仕組みより深く理解する事が出来ますし、又、皆様方の社会生活の上でも大きなプラスになると思うのです。どうか最後まで積極的な意見を出し合って、内容ある全体研修にしたいと思えます。

### 研修テーマ 「リーダーシップについて」

グループ討議

桑田研修委員長により、グループ討議に入る前に簡単な討議内容の説明があり、さつそくグループに分かれて討議に入りました。まず、リーダーシップを取るための具体的な要素を五つ程挙げて行き、それぞれについてそれ自身につけるにはどうしたらいいのかを出し合いました。最初は仲々意見も遠慮がちなものが多かったのですが、次第に熱の入った活発な意見が出るようになり、会場には、熱気がムンムンただよび始めました。30分間の討議の後、各グループ毎の意

見をまとめたものを代表者が発表を行ないました。



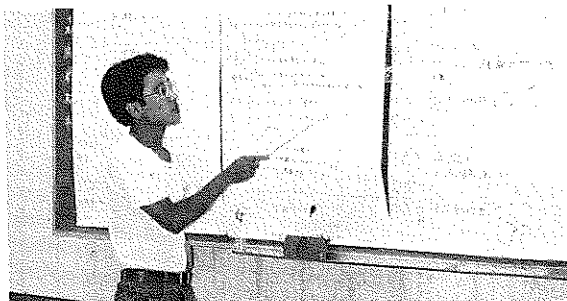
発表者 木下政幸君

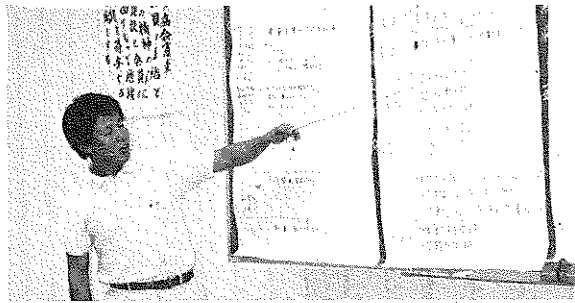
リーダーたる者は、行動力・決断力がなければなりません。その為には、経験を積み重ね、失敗を恐れず自分の行動に自信を持つ事が大事です。また体力・精神力がなくてはならず、常に自己の健康管理に注意を払う事も重要です。

さらにあらゆる情報に関心を持ち、本などを多く読むことよって分析力・洞察力を身につけてはなりません。最後にやはり、もって生まれたものもあると思います。

発表者 盛迫 悟君

まず、リーダーたる者は技術を持つていなければなりません。そのためには、自分より上の人を見つけてその技術を盗まなけ





ればなりません。また仕事を好きになる事です。言い換えれば好きな仕事につき事も大事ではないでしょうか。他には、話術も欠かせないでしょう。そのためには、聞き上手になる事です。また青年協会の色々な場で勉強するのもいいと思います。そして一番大事な事は思いやりではないでしょうか。常に相手の立場に立ち、自分本位に走らないようにし、また約束事は小さい事

程守るようにしたいものです。

**発表者 城谷富好君**

まず最初に、お金だと思いません。つまり一生懸命に働いてお金をかせぐ事です。また金は天下のまわりものといわれるように使う事も大事です。ただし有意義な事に使わないといけません。次に、有言実行です。自分の意見を人前ではっきり言うのです。多少回りが反対してもそれを押し通すぐらゐの説得力もいると思えます。最後に、社交的である事です。何にでも積極的に参加して明るく振るまえないののではないのでしょうか。

**発表者 浜本勝馬君**

リーダーシップをとるための要素としては、わがまま、ガンコ、ゴースインさ等が挙げられると思います。自己の信念を持ち他人の意見にまどわされないようにする事です。また、常に努

力をし、プロ意識を持つことで、その道のエキスパートになる事です。さらに部下の心理を読み、やさしさの中にきびしさがあつたら素晴らしいと思います。最



後にやはり、エネルギーユさが大切です。健康に気をつけ、よく遊びよく働く事ですね。

**発表者 田中裕人君**

自己の信念を持ち、色んな人と話をし、考え方を他



方面に広げる事で柔軟な物の見方が出来るようにする。人に対して「いたわり」を持ち人の身になって物事を考えるようにする。やはり一番大切な事は行動力です。そのためには、毎日継続して出来る事が一つでもあるようにしたいと思えます。

**発表者 渡辺秀孝君**

まず第一に、知識が豊富でなければなりません。そのためには、各業界紙を読むんだり、読書をする習慣を

身につけるとよいでしょう。二番目に、行動力です。失敗を恐れず何事にもチャレンジしてみる事です。また常に自己を啓発し、自信を持つ事も忘れてはなりません。三番目に、やはり豊かな人間性、つまり、友人の輪を大きく広げ、約束はしっかり守り、常に努力し続ける事が大事ではないかと思えます。最後になりましたが、目標は大きく持ち必ず達成するよう日々努力する事です。

**発表者 白浜政文君**

常に明るさを忘れず、健康管理に注意を払い、流行に敏感に反応しなければならぬと思えます。また知識は、広く浅く得るように心がけ、物事にすばやく対応するように心掛けます。さらに博愛主義者であり、気くばりをし、たくましさ兼ねそなえた人物になるよう努力する。以上の事を実行すれば皆さん方も真のリーダーに必ずなれます。

# おくんちパーク

去る、九月四日、事務局において、第一回目のおくんち実行委員会が開かれました。実行委員長として金子寿英君が決まり、名称はおくんちパークとすることになりました。

最初に、出し物として、おばけ屋敷は決定となり、このほかにもボール投げ、蹄鉄投げ、カード合せ、相撲(ヌイグルミ着用)等が

出され、今後引き続き委員会検討されることとなりました。

次に、出店の件に移り、うどん、カレー、フランクフルト、おでん、やきとり、カキ氷、ラムネ、コーラ等が出され、あまり多くの店を出しても人手が足りないのでは、との声もありましたが、一応前記の店を出す予定となりました。又、お



くんちに招待する養護施設の子供達の件が話し合われ十月六日の前夜祭に子供達を呼ぶか、子供達の送迎等をどうするのかが話し合われ、具体的には、今後、会長以下三役に一任することになりました。

最後に、宣伝チラシ等を配り、市民の関心を集め、今回のおくんちパークが成功するようになりたいものです。

## 前夜祭

今年のみんなでもりあげよう長崎くんちのキャッチフレーズは「おくんちパーク」と決定しましたが、今年は前日の10月6日に施設の子供達を招いて前夜祭が行なわれます。時間はPM6時からPM8時までですがマリア園・明星園・浦上養育院等引率者を含めて約120名が訪れますので会員の協力が絶体必要です。詳しくは例会時に！

### あそびコーナー

お化け屋敷  
ボール投げ  
カード合わせ  
蹄鉄投げ

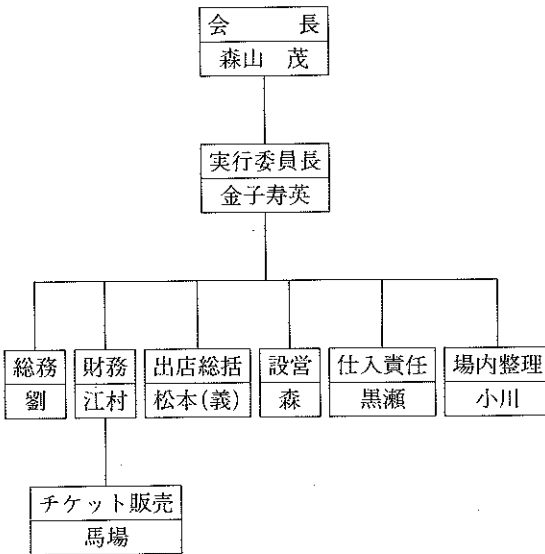
ゲーム

その他

### 食べ物コーナー

うどん  
カレーライス  
おでん・焼き鳥  
かき氷  
ジュース・ラムネ・コーラ  
フランクフルト  
その他

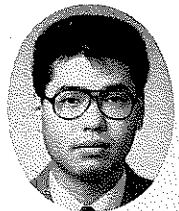
## 実行委員会組織表



## 新人紹介

### 大塚一広君

住所 長崎市若葉町1番22号三光ビル50A  
勤務先 諸熊医院  
趣味 音楽鑑賞



生年月日 昭和33年1月1日  
紹介者 山口丈司君  
配属委員会 研修委員会



### 猿渡卓君

住所 長崎市小峰町1番3号  
勤務先 むつみ文具店

生年月日 昭和35年5月9日  
紹介者 中村善人君  
配属委員会 研修委員会

# 老人ホーム一日園長



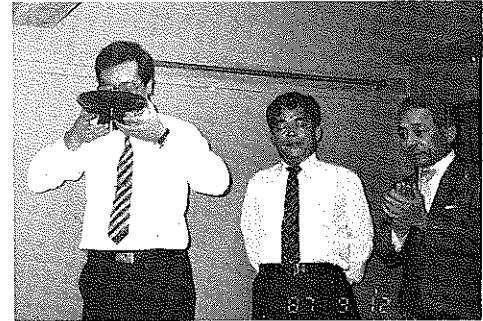
去る9月8日、森山茂会長が小江原にある特別養護老人ホーム「長崎の家」で一日園長を勤めました。この催しは長崎市が敬老の日の前に毎年行なっているもので、長崎青年協会が任命されたのは一昨年の吉野会長に次いで二回目。この日も他に長崎西ライオンズクラブ会長とミス長崎等が別

市の老人福祉課の永松正徳氏、同ホーム副施設長の坂田昌文氏等に長崎市の現況やホームの実態などの説明を受けた後各部屋を視察しました。

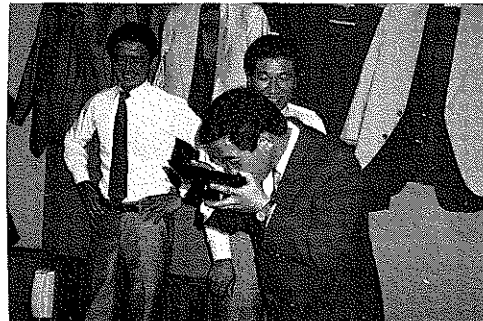


の老人ホームの一日園長に就任しています。ところでこの老人ホーム「長崎の家」は特別養護ということでは介護を要する老人しか入園資格がありません。開設が昭和55年、収容人員65名で現在満員の65名が入園しており、なんとそのうちの64%の方が痴呆症の老人だそうです。この日、森山会長は

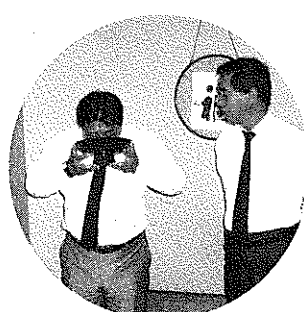
# O B 会 発 足 式



九月十二日、七時より、茂木の料亭「かね万」に於いて、OB、新OB入会者、歴代会長を含めた総勢21名でOB会発足式が行われました。三浦勝太代表幹事がまず挨拶をなされ、次に森山会長による現在の青年協会の活動報告が行われました。乾杯の後、役員を選出がなされ、三浦勝太代表幹事が、OB会会長に就任されました。



続いて、新OB入会者の紹介があり、入会盃という金文字で書かれた大杯による「一気飲み」という入会の儀式が無事と行われました。OBも新OB会員も打ち解けたムードの中で、盛会裏にOB会発足式は終了しました。その後は例によって銅座に舞い戻り皆様夜の町に繰り出していきました。



プレーボール我人生

財務委員会 栗原耕一君

野球を本格的にやりだしたのは中学に入ってから、それ以来、野球との付き合いは、もう24年間になりま

今のうちに優勝を!!

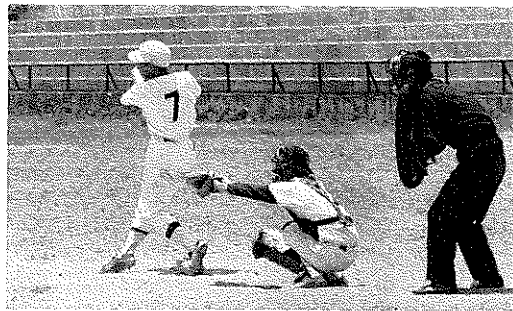
総務委員会 盛迫 悟君

今年の夏の天候不順を取り戻すかのように、今月に入って暑い日が続いてい

青春まつさかり

野球とは遠ざかりました。しかし、一度はやめようと思

したが、HCはまだ36のままなのです。キヤリアとしては4年



うではありませんか。

は実際にやってみないとわからない事ですネ。反面これ程迄にメンタルなスポー

Private Golf

全体研修後に青年協会の有志が、小長井ccでゴルフ

参加者は、森山会長を始め、小川君、黒瀬君、馬場



編集後記

メモでした。結果はあえて公表しません。其会員の名

城谷富好

夏も終わりのよいよ秋の到来ノ読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋!!

川原